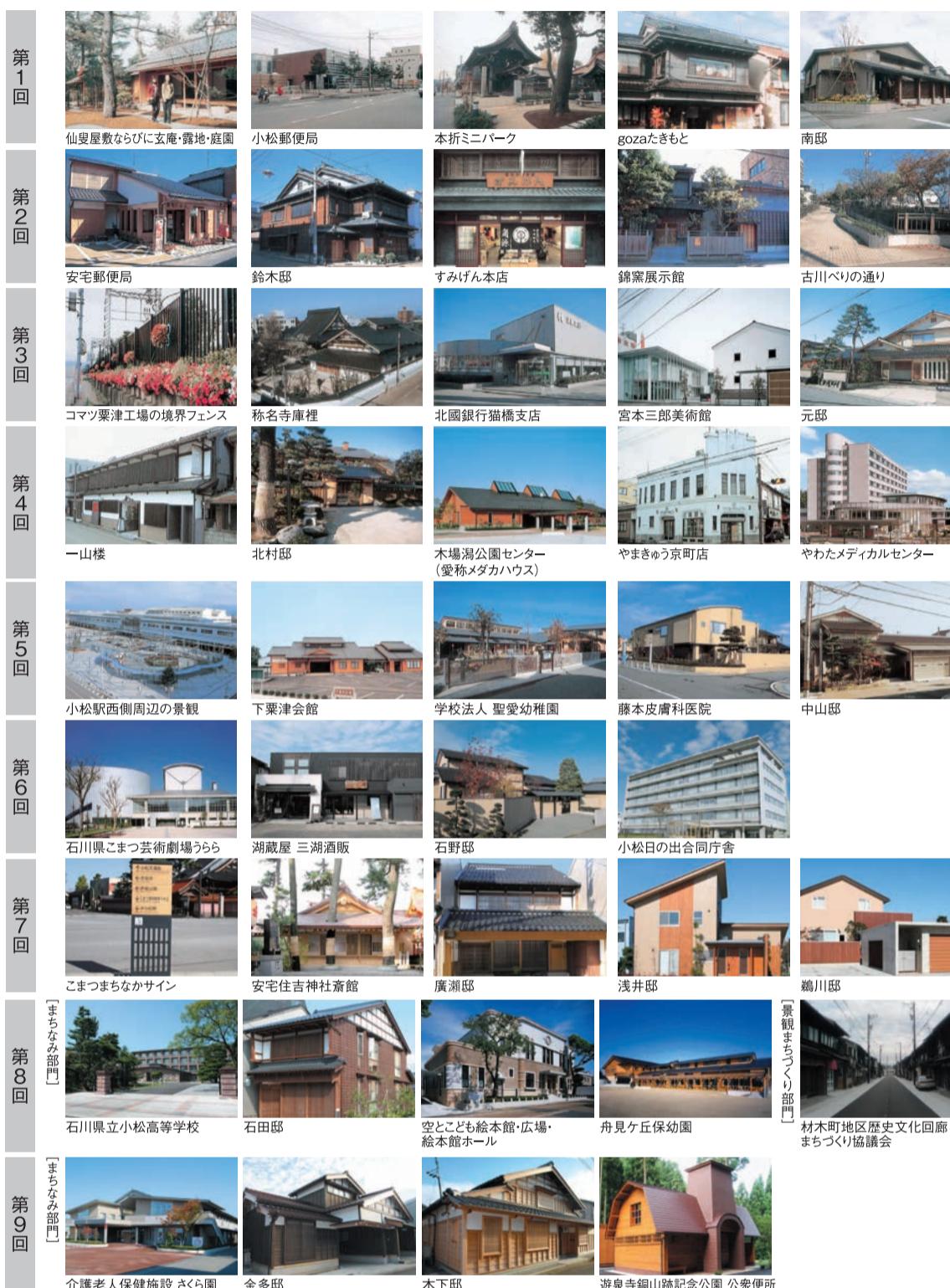


◎ こまつまちなみ景観賞 受賞歴



◎第18回 こまつまちなみ景観賞選考委員

[委員長] 森 俊偉 金沢工業大学教授（小松市景観まちづくり審議会委員）

[委員] 太田 稔 小松市造園業組合組長（こまつまちなみ景観賞実行委員会委員）

久坂 信治 小松建築設計監理協会副会長（こまつまちなみ景観賞実行委員会委員）

五座 由巳 （一社）小松能美建設業協会小松委員会委員長（こまつまちなみ景観賞実行委員会委員）

坂井 修 小松商工会議所専務理事（こまつまちなみ景観賞実行委員会委員）

千歩 真理子 小松市校下女性協議会会长（小松市景観まちづくり審議会委員）

前田 弥生 小松市国際交流協会会长（小松市景観まちづくり審議会委員）

山前 圭佑 小松市文化財調査委員会委員長（小松市景観まちづくり審議会委員）

（五十音順 敬称略）

◎ こまつまちなみ景観賞 受賞歴



主催: こまつまちなみ景観賞実行委員会

小松商工会議所／（一社）小松能美建設業協会小松委員会／
小松建築設計監理協会／小松市造園業組合／小松市

【お問い合わせ】

こまつまちなみ景観賞実行委員会事務局（小松市都市創造部まちデザイン第1課）TEL0761-24-8100



THE 18TH WINNER

まちなみ部門



◎ 古民家カフェTree

施主 前田 善博

木場潟を遠望する広大な屋敷地と築80年の旧農家家屋を人びとにカフェとして開放。古道具や屋敷林などの既存資源を再活用しつつ手造り修景し、地域景観の風情保持と魅力付けを図っている。



◎ 大杉商店

施主 大杉 周平

設計者 橋本建築造園設計
施工者 株式会社 戸田組

八日市町

歴史ある商店街の一画に位置し、こまつ町家の伝統的造りのよさを適切かつ丁寧に活用しつつ新たな魅力を持った店舗として改修。老舗商店街の街並景観の維持と強化に寄与している。



◎ のしろこども園

施主 社会福祉法人 吉竹福祉会

設計者 株式会社 ナカエ・アーキテクツ
施工者 株式会社 戸田組

ごあいさつ

小松市には、先人たちによって大切に守り、育てられてきた靈峰白山、木場潟、日本海など美しく雄大な自然景観や寺社、町家など歴史的・伝統的な建築物も多くたたずんでおり、個性豊かな風景が様々に見られます。昨年4月、小松の文化が日本遺産に認定されたことを機に、こまつの歴史を築いてくれた先人に感謝し、「PASS THE BATON」を合言葉に次世代に繋いでいきます。

さて、「こまつまちなみ景観賞」は、本市の魅力あるまちなみの創出に貢献しているまちなみ景観を選び、顕彰するものです。平成11年から始まり、今年で18回目を迎え、今回は、石文化の日本遺産認定を記念し、「珠玉の石部門」を新設しましたところ、全体として68点の応募をいただき、7点が入賞されました。今回入賞されました方々には心からお祝い申し上げます。

また、昨年には、小松駅周辺が国連の主催する国際的な景観賞である「アジア都市景観賞」を受賞いたしました。この受賞を機に、さらにまちのブランド力が高まることを期待するとともに、市民の皆さんには、今後とも魅力ある小松の景観づくりに積極的に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、審査にあたりご尽力いただきました審査委員の方々、また、多くの作品を応募してくださった市民の皆さん方に感謝申し上げます。

講評

18回目となります今回は、新たに「珠玉の石部門」を設け、地域文化に根差した固有性ある景観づくりにも一層の関心と高まりを期待するものとなりました。

「まちなみ部門」で30件、「広告部門」で7件、「夜間景観部門」で10件、「珠玉の石部門」で20件の応募があり、一次審査でそれぞれ8件・4件・4件・7件に絞り込みました。

引き続き現地審査を行い、市内7カ所で行われた市民投票結果(総数3030票)を加味しつつ、最終的に「まちなみ部門」3件・「広告部門」1件・「夜間景観部門」1件・「珠玉の石部門」2件を入賞として選定しました。

今年度の特徴としては、修景を図ったもの等もちろんですが、特に、小規模な新築建築にオシャレでいいものが多く目につきました。これらの作品が現代都市としての魅力をさらに増強していくものと期待します。

また、「珠玉の石部門」の現地審査で市内各所を見て廻る中、小松の石の文化の下に築かれてきた固有性豊かな地域景観も諸処に存続していることを再認識する機会が持てました。

今年度は、小松駅周辺整備事業が「2016年アジア都市景観賞」を受賞するなど、うれしいニュースを耳にすることもできました。

伝統的街並の保全並びに優れた現代建築や都市空間の増加など、伝統的趣と現代性が共存した厚みと奥深さのある都市／小松が形成されていくことにさらに期待したいと思います。

広告部門



◎ ゲストハウス三日市

三日市町

施主 山多 宏

設計者 一般社団法人 石川県古民家再生協会
施工者 株式会社 モリマゴ小松支店

三日市アーケード街の中に位置する小規模町家を小さな宿泊施設として再生。木の温もりと手作り感の漂う看板とロゴデザインで、施設内容や街並景観に整合したものとなっている。

夜間景観部門



◎ BRIDGE

大領中町

施主 有限会社 Global Partner
設計者 WE建築計画
施工者 株式会社 トーケン

市街地周辺に建ち、1階にカフェを設けた商業建築。端正でオシャレにデザインし、アプローチ、カフェ、ガーデンテラス等への抑えのきいた照明計画が魅力的な夜間景観を創出している。

NEW 珠玉の石部門



◎ 蔵

向本折町

施主 前橋 均

小松産の観音下日華石を使用し、伝統的な構法と彫り手法を堅実に活用しつつ、小松の石文化の継承と歴史的な集落景観の維持・保全に寄与している。



◎ 滝ヶ原八幡神社

滝ヶ原町

施主 滝ヶ原町町内会
設計者・ 施工者 荒谷商店

滝ヶ原石の産地にあって、大鳥居、参道、石段、灯籠等々、境内全域に渡って諸処に多くの滝ヶ原石を活用し、滝ヶ原石が生み出す重厚で趣ある固有の地域文化景観の形成に大きく寄与している。

こまつまちなみ景観賞
実行委員会会長
小松市長 和田 憲司



こまつまちなみ景観賞
選考委員長
森 俊偉

